

児童手当・特例給付 別居監護申立書

(宛先) 流山市長

私は、別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持していることについて、下記のとおり申し立てます。

記

1. 別居している児童について

ふりがな 児童の氏名	個人番号	続柄	生年月日
ながれやま いちろう 流山 一郎	123456789012	子	令和4年1月1日
			年 月 日
			年 月 日

※申立人が公務員の場合又は当該児童の個人番号を記載した別居監護申立書を既に提出しておりその状態が継続している者の場合には、個人番号欄の記載は不要。

住所 ○○県○○市△△1-2-3

2. 別居している児童の属する世帯について

ふりがな 世帯主の氏名	児童からみた世帯主の続柄
ながれやま はなこ 流山 花子	母

3. 別居の理由について

- (1) 仕事の都合上、単身赴任をしているため
(2) 児童の進学、通学のため
(3) その他 ()

4. 別居期間

令和6年 2月 1日 から 令和7年 3月31日までを予定

5. 監護、生計同一又は生計維持の状況 (面会、仕送り等について)

月○回会っている、毎月生活費を送っている 等

令和6年 1月 31日

【申立人】 (児童手当・特例給付の請求者・受給者)

住所 流山市平和台1-1-1

氏名 流山 太郎